

2023年7月26日

横浜ゴム、アジアクロスカントリーラリーに参戦する 「チーム三菱ラリーアート」に「GEOLANDAR」を供給

横浜ゴム（株）は、2023年8月13日から19日に開催される予定のアジア最大のクロスカントリーラリー「アジアクロスカントリーラリー（以下、AXCR）」に参戦する「チーム三菱ラリーアート」に、当社のSUV・ピックアップトラック用マッドテレーンタイヤ「GEOLANDAR M/T G003（ジオランダー・エムティー・ジーゼロゼロサン）」を供給します。「チーム三菱ラリーアート」は昨年も「GEOLANDAR M/T G003」を装着して総合優勝を果たしており、2連覇を目指します。

「チーム三菱ラリーアート」はタント・スポーツ（タイ）が運営するプライベートチームで、三菱自動車工業（株）が技術支援しています。昨年はAXCR初出場で同社の世界戦略車となる1トンピックアップトラック「トライトン」3台で参戦し、総合優勝と5位入賞を果たしました。今年は新型「トライトン」T1仕様（改造クロスカントリー車両）3台で参戦し、昨年の覇者であるチャヤポン・ヨーター選手、5位入賞したリファット・サンガー選手に加えて新たに田口勝彦選手がドライバーを務めます。なお、横浜ゴムは本レースにおいて各国から参戦する様々なチームをサポートします。

当社が供給する「GEOLANDAR M/T G003」はあらゆるオフロード路面で高い走行性能を発揮するとともに、優れたロングライフ性能を追求し、オフロード感を強調した逞しくアグレッシブなデザインを実現しています。なお、「GEOLANDAR M/T G003」をはじめとした「GEOLANDAR」シリーズはモータースポーツで活躍しており、アジアや北米、メキシコなどの過酷なオフロードレースで輝かしい戦績を残しています。

「AXCR」は1996年からスタートしたダカールラリーと同格式で行われるFIA（国際自動車連盟）公認レース。近年はタイを出発点として、アジア各国の山岳部やジャングル、海岸、プランテーション、サーキットなどを舞台にし、毎年コース設定、通過国が変わります。今年はタイを出発点とし、ラオスまでの約2,000kmを走ります。

横浜ゴムは2021年度から2023年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2023（YX2023）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーサン）のタイヤ消費財事業において高付加価値商品の主力であるグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN（アドバン）」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR」、そして「ウィンタータイヤ」の販売構成比率最大化を掲げています。その中で、2023年は「泥試合」と位置づけGEOLANDARブランドの新商品の投入、サイズ拡大を加速しています。また、モータースポーツ活動を技術開発および「ADVAN」「GEOLANDAR」ブランド強化の場と位置付け、トップカテゴリーからグラスルーツカテゴリーまで国内外の多岐にわたるモータースポーツ競技に参戦しています。



新型「トライトン」T1仕様車

※本画像は三菱自動車工業（株）の許諾を受け掲載しております。
本画像の他への転載、転用を一切禁止致します。

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田

TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552